

### 金剛駅周辺のウォーカブルな空間づくり

#### ○目的

金剛駅周辺において、賑わいと多様な交流が生まれる空間づくりに向けて、国が推進する人中心の「ウォーカブルな空間」をつくり、地区を活性化する。

#### ○ウォーカブルなまちづくりとは？

楽しい時間やお気に入りの場所、人とのつながりなど、「+1」が生まれる居心地が良く、人中心の空間づくりを進める取組。

### 金剛駅周辺のウォーカブルな空間 状態イメージ例（キーワード）

日常的に  
楽しく歩きたくなる

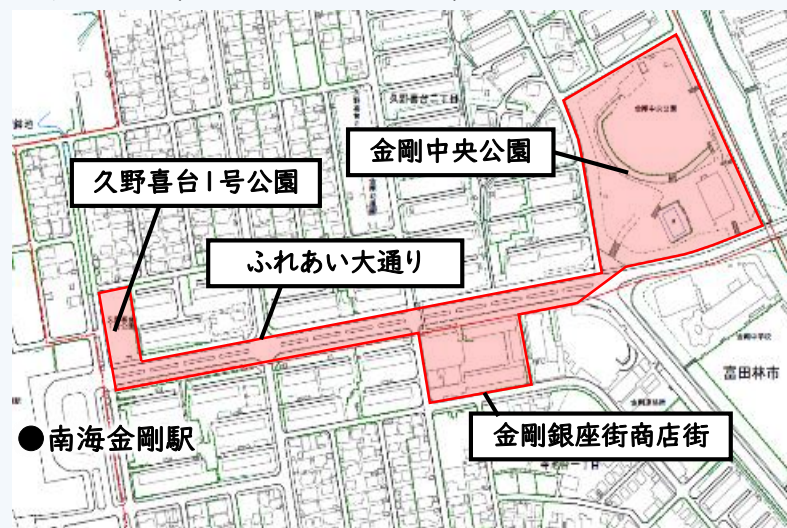
座りたくなる、  
会話をしたくなる

いつも誰かが居て、  
賑わい・わくわくを  
感じられる

多様な  
「はたらく」が  
実現できる

金剛地区らしさ  
～人の営み・活動～  
がまちに滲み出ている

### 金剛駅周辺（ウォーカブルエリア）



### 計画上の位置付け

#### ○金剛地区再生指針

豊かな時が過ぎて交流が生まれる公園、商店、団地等がつながる通りとし、金剛地区を象徴する空間に育てます。

#### ○金剛地区施設等再整備基本構想

金剛駅を中心として、地区活性化の中心軸となるふれあい大通りが「まちの顔」として、賑わいと多様な交流が生まれる空間へ再編するため、関係者と連携しながら、ウォーカブルな空間づくりに向けた社会実験等を通じて、様々な可能性を検証します。

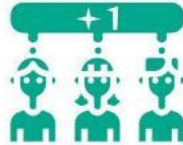


## ウォーカブルKONGO 推進体制

### 検討チーム

○メンバー

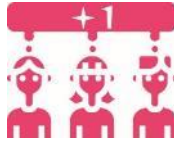
市民、学識経験者、企業、関係団体、  
富田林市、大阪狭山市



### 推進チーム

○メンバー

公募による個人、団体、グループ、企業など



## 金剛駅周辺における「ウォーカブルな空間づくり」の実現に向け

そのプロセスと方策を示す  
「ウォーカブルビジョン案」をまとめる

第1回 3/30(土)

- 対象エリアの現況把握・潜在力の発掘等

第2回 5/26(日)

- 目指す方向性、社会実験のテーマ設定
- 社会実験の実施場所の確定

今後の予定

第3回:7/28、第4回:9月、第5回:11月、第6回:1月

自らが主体となりウォーカブルな空間  
を体験する社会実験を実践する

第1回 6/9(日)

- 実施場所の確認
- チャレンジしたいアイデア出し、内容の整理

第2回 7/7(日)

- 各主体の企画づくり
- 企画へのアドバイス・チームづくり

今後の予定

第3回:8/4、第4回:12月、第5回:2月

## ウォーカブルビジョン案(令和7年3月末策定予定)

- ・パブリックコメント ビジョン案について市民の皆さまから意見を募集(2月頃を予定)
- ・フォーラムの開催 ビジョン案のお披露目の場を開催(3月下旬を予定)

## 社会実験の実施（予定）

日程 令和6年10月25日(金)・26日(土) ※時間未定

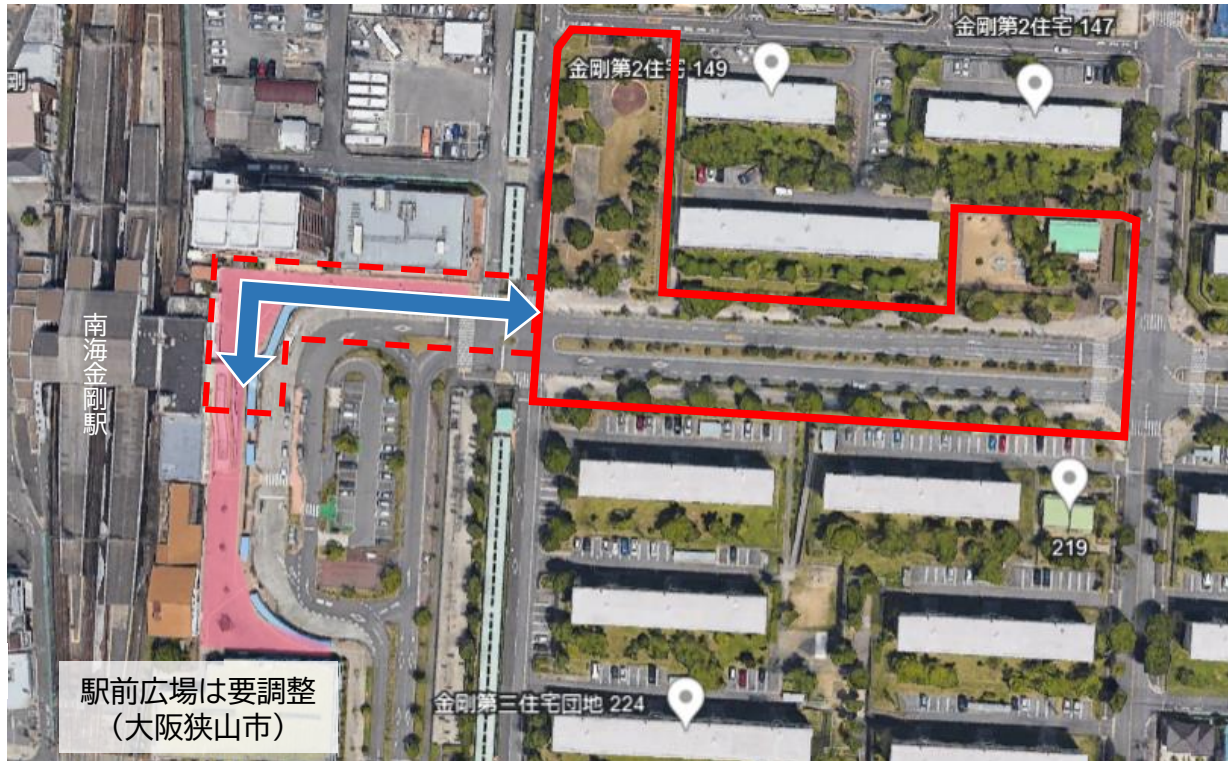
## 令和6年度 社会実験の実施工エリア

場所 久野喜台1号公園周辺とふれあい大通り

※次年度以降、社会実験のエリア拡大を検討していく予定

## 場所選定の考え方

- 金剛地区の玄関口であり、住民・来街者を集客しやすく、社会実験を実施していることを知らない人にも認知されやすい
- 第1回検討チームの議論において、ふれあい大通り・久野喜台1号公園は、10年後に具体的機能が複数挙がり、ビジョン案策定に向けたそれらの検証を行うため



実施エリア

駅前広場は要調整  
(大阪狭山市)